



《参考》

北海道新幹線開業に向けた
平成27年度
北斗市の
取り組み

H27.7.23 / 第1回 北斗市総合戦略策定検討・推進会議

北海道北斗市

総務部企画財政課

1. 新函館北斗駅・周辺整備の状況（その1）

計画したすべての事業は開業日までの完成めざす

【平成27年度施工】

○立体駐車場の整備

- ・2層3段構造。普通自動車584台分

○駅前広場の整備

- ・乗合バス等停車バース(5台分)、
タクシー乗降場(3台分)、タクシープール(36台分)

○駅前公園の整備

- ・A=0.4ha、シンボルツリー(ブナ)植栽など

○駅附帯施設「市観光交流センター」整備

- ・市管理部分面積 約1,100㎡
- ・建築工事6月完成。その後内装工事、設備・備品、Wi-Fi機器などを導入



1. 新函館北斗駅・周辺整備の状況（その2）

【供用開始済】

- 新函館北斗駅前通（道道）
 - ・両側2車線。L=970m、W=31m
（土地区画整理区域外はW=20.5m）
- 新函館北斗駅環状通（市道） ※一部供用
 - ・両側2車線。L=730m、W=18m



新函館北斗駅前通

【完成済・未供用】

- 新函館北斗駅仲通（市道）
 - ・両側2車線。L=202m、W=16m
- フットサル場、バスケットコート（半面）併設の調整池
- 区画道路
- 南北連絡通路 W=6m、L=120m

1. 新函館北斗駅・周辺整備の状況（その3）

【商業エリアの宅地】

○11街区（5.3ha）造成工事はすべて完成

○立地決定企業

【ホテル事業】（1社）

①北斗開発(株) 様（ホテル運営：ABアコモ(株) 様）

【レンタカー事業】（7社）

②ジェイアール北海道レンタリース(株) 様
（株）日産カーレンタルソリューションズ 様

③トヨタレンタリース函館 様

④藤商事(株) 様（バジェットレンタカー）

⑤ニッポンレンタカー北海道(株) 様
オリックス自動車(株) 様

タイムズモビリティネットワークス(株) 様

【タクシー事業】（1社）

⑥(有)しんわ交通 様（自己所有地）

【住宅事業】（1団体）

⑦北海道（道営住宅）



2. 観光交流センターのこと（その1）

新駅附帯施設の市管理部分は
「市観光交流センター」として活用。
（一社）北斗市観光協会を指定管理者に。
H27はスタッフ採用・育成

①観光案内施設（2F）

- ・床面積 約190㎡
- ・接客カウンター
（案内スタッフ常時2名配置）
- ・パンフレットラック、
50インチディスプレイ(2台)
- ・タブレット貸与サービス

②休憩施設（2F）

- ・床面積 約73㎡(厨房除く)
- ・イス(40)、テーブル(20)設置予定
- ・軽飲食も販売



▲観光案内施設(完成イメージ)

2. 観光交流センターのこと（その2）

③ 地場産品販売施設（アンテナショップ・1F）

- ・床面積 約100㎡
- ・（一社）北斗市観光協会が直営
（スタッフ3人新規雇用予定）

④ イベント交流促進施設（1F）

- ・床面積 約100㎡
（催事がないときはベンチ設置）
- ・一般開放する（一部ケースは有償）

⑤ その他

- ・トイレ、無料Wi-Fi



▲イベント交流促進施設（完成イメージ）

【観光案内施設のスタッフ体制】

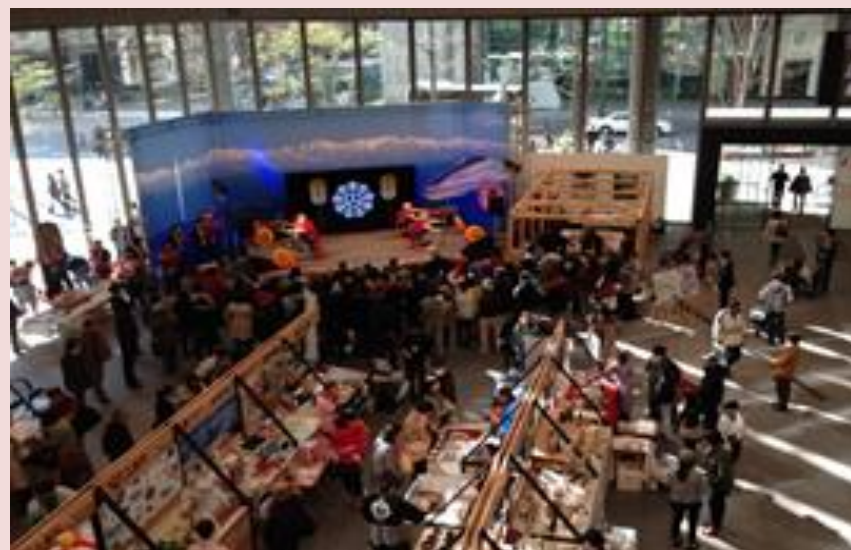
- ・案内スタッフ常時2名配置（英語・中国語対応）
- ・（一社）北斗市観光協会が案内スタッフを新規雇用（3名）

3. 新幹線開業・観光プロモーションのこと（その1）

道・市町連携による展開に加え、市単独プロモーションも計画し、 新幹線開業・北斗市観光をアピール

【道・市町連携による取り組み】

- 首都圏・北関東プロモーション
（道・戦略会議と連携）
- 北東北プロモーション
（渡島総合振興局と連携）
- 道内イベント参加によるプロモーション
（函館市と連携）



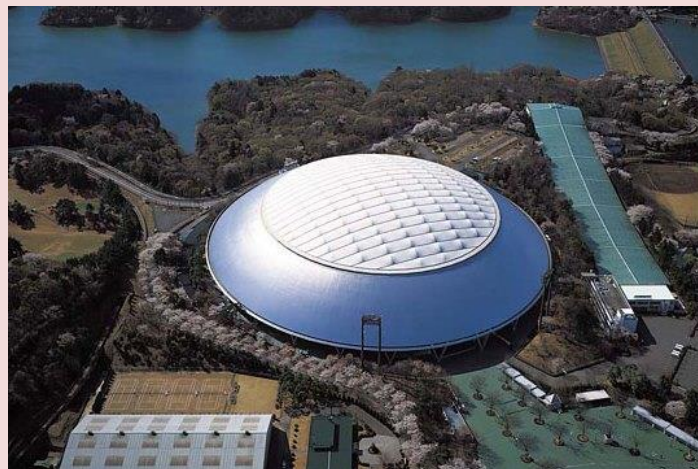
▲北海道資料より(富山県の実例)

- 函館みなみ北海道グルメパークin仙台の開催
（函館市、木古内町、七飯町などと実行委組織）
- 青森県・函館ディスプレイネーションキャンペーン(DC)への参加

3. 新幹線開業・観光プロモーションのこと（その2）

【市独自実施プロモーション】

- 西武ドームでのプロモーション 9月26日
- 東京都北部の「地域型イベント」への参加PR
 - ・赤羽馬鹿まつり(5月)、豊島かっぱまつり(5月)、北区区民まつり(10月2日～5日)
- 北斗市ご当地キャラ・ずーしーほっきー運用
 - ・プロモーションへの参加
 - ・facebook活用による情報発信
(ページいいね5,800件/自治体キャラ全道トップ)
 - ・商品利用の促進によるPR
(実績:79社・団体/106件/商品化推計額 1.5億円程度)



【媒体制作・メディア活用】

- 市観光パンフ・外国語版の新規制作(英語・中国語<簡体字・繁体字>・韓国語)
- 観光VP制作(観光協会制作。主に観光案内所放映用)
- 特産品等PR動画制作・ネット公開(商工会青年部等のグループ制作)
- 旅行雑誌広告掲載、ネット配信サービス利用

4. 開業イベントのこと（その1）

- 開業前イベントは気運醸成に加え、将来の誘客促進をねらいに実施
- ビジターをもてなす開業イベントを新駅で開催

①開業前イベント 「北斗ウェルカム・プログラム」

- ・新幹線開業後の誘客促進と地元の開業気運醸成を一緒に図ることを目的に実施。
- ・北斗桜回廊、きじひき高原まつり(8/23)、茂辺地さけまつり(11/3)といった北斗市の个性的な既存イベントと連動するよう展開 ※ストーリーの一貫性、プログラムの連続性



4. 開業イベントのこと（その2）

＊ 一 月
ほく 食 観 知
くと べると と ると
北斗市
知れば知るほどやっぱり
北斗市
春～秋
3つの
プログラム

北斗市の魅力を 楽しめる3つの プログラム



Spring 4月・5月 北斗 スプリングプログラム

- 4/29 水・祝 5/14 木 **北斗桜回廊**
- 幻想的な桜のライトアップ
 - 桜茶屋 ● お花火 BBQ
 - 北斗桜回廊フォトコンテストなど
- 5/10 日 **北斗陣屋桜まつり**
- 多彩な各種ステージイベント
 - さまざまな出店が並び、特産品が楽しめます！

春の特別プログラム

7 北斗桜7星
スタンプラリー
北斗市の名産品を当てよう！



ステージとPRブースで
北斗市と北海道新幹線をPR
**北斗市知りたい！
かぶり隊！登場**



4. 開業イベントのこと（その3）



Summer 8月 北斗サマープログラム

8/23日 きじひき高原まつり

絶景の景色の中でバーベキューを楽しもう

●バーベキューコーナー ●特産品販売 ●ポニー乗馬など体験イベント ●各種ステージ

夏の特別プログラム 8月1日～8月23日

ジャンボ

顔ハメ看板

ずーしーほっきーや
牛の巨大顔ハメ看板で
撮影しよう！



新幹線ワークショップ 北海道新幹線グッズを作ろう！

フワフワはやぶさ号 はやぶさ号のフワフワで遊ぼう！

きじひき探偵団 高原4箇所に隠されたお宝探し

北斗市知りたい！かぶり隊！ ステージとPRブースで
北斗市と北海道新幹線をPR

Autumn 10月・11月 北斗オータムプログラム

11/3 火・祝 茂辺地さけまつり

さけのつかみ取りや鮭鍋の無料配布など秋の北斗市を満喫！

●特産品販売 ●さけのつかみ取り ●鮭鍋無料配布 ●各種ステージ (※以上は平成25年の実績です)

秋の特別プログラム 10月中旬から実施



ジャンボ

鮭鍋ふるまい

名物の鮭鍋を
スケールアップしてご提供

鮭メニューフェア ぐるり鮭めぐり(仮)

北斗市の銘店が鮭メニューで競演！

北斗市知りたい！かぶり隊！

ステージとPRブースで北斗市と北海道新幹線をPR



4. 開業イベントのこと（その4）

開業日のイベント

<計画のあらまし>

- 1 開催日 開業日とその日から3週間の7日間
※開業日を3月12日(土)と想定すると
12日(土)・13日(日)・19日(土)・20日(日)・21日(祝)・26日(土)・27日(日)
- 2 開催場所 仮称・駅前公園
(新函館北斗駅西側)
- 3 イベント概要
 - (1) 北斗市・道南の「食」の提供(販売)
 - (2) 集客力を高めるためのプログラム
・・・食のふるまい、タレントステージなど
 - (3) 新駅ビジターへの記念ノベルティの
制作・配布
 - (4) イベントPR展開



▲開催イメージ

5. 道南いさりび鉄道のこと（その1）

- 新幹線開業と同じ日に、江差線・五稜郭-木古内間は、JR北海道から経営分離。
※12駅、37.8km、
上下37本運行(木古内まで18本)

- 鉄道経営は、第三セクターの『道南いさりび鉄道株式会社』が引き継ぐ。

- 経営当初から赤字が見込まれ、資産買い取りなどの初期投資や赤字補てんには、出資者の北海道、北斗市、函館市、木古内町が公費負担をし、「地域の足」を守る。

※公費負担は10年間で約23億円が見込まれ、北斗市は11.2%を負担。



5. 道南いさりび鉄道のこと(その2)

<H27主なスケジュール>

- ・夏頃 函館駅構内に会社を移転
- ・秋～初冬 新ダイヤ、新運賃決定
- ・3月 「道南いさりび鉄道」として経営開始



<地域の足を守っていくために>

○マイレール意識をみんなで盛り上げていきたい

- ・駅的环境美化、市民参加で副駅名をつける、ネーミングライツなど

○「鉄道」に関心を持っていただくように・・・

- ・中学生への呼びかけや考えていただく機会づくり
～乗車マナーの向上など～

○観光客のみなさんにもご利用いただける取り組み

- ・沿線の定住人口増加が見込めない中、観光客(交流人口)の利用増を図る必要あり。
- ・北斗市の『魅力』を鉄道でも体験できる「しかけづくり」⇒ 企業皆様のご協力をお願いします。



▲写真は上磯駅前商店会「青空食堂」